

MITSUBISHI

三菱 自動風呂給湯 電気温水器 **ダイヤホット** **フルオート**

時間帯別電灯/深夜電力(8時間) 通電制御型

高圧力型 電気温水器

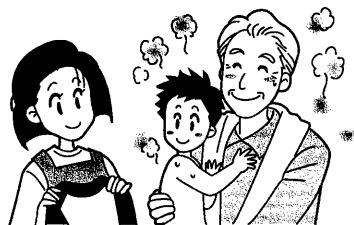
- 形名 SRT-3766FU200V-BL (タンク容量:370L)
SRT-4666FU200V-BL (タンク容量:460L)
SRT-5566FU200V-BL (タンク容量:550L)
SRT-4666FUM200V-BL (タンク容量:460L)

標準圧力型 電気温水器

- 形名 SRT-3766F200V-BL (タンク容量:370L)
SRT-4666F200V-BL (タンク容量:460L)
SRT-3766F100V-BL (タンク容量:370L)
SRT-4666F100V-BL (タンク容量:460L)
SRT-4666FM200V-BL (タンク容量:460L)

※リモコンは別売です。
【台所リモコン(形名:RMC-6K)、浴室リモコン(形名:RMC-6B)】

取扱説明書



この温水器は、通電制御型なので申請によって料金引きが適用されます。ご不明な場合は、据付工事店(販売店)または最寄りの電力会社にご相談ください。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。
- 保証書、据付工事説明書(チェックリストが入っています。)、据付工事確認書は必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店(販売店)からお受け取りください。
- お客さまご自身では据付けしないでください。安全や機能の確保ができません。
- 試運転は、据付工事店立ち合いのもとで行なってください。その際、安全を確保するための正しい使い方について、据付工事店から説明を受けてください。
- この温水器を他に売ったり譲渡されるときなどには、次の所有者となる方が安全な正しい使用方法を知るために、この取扱説明書と据付工事説明書などを次の所有者の方へ渡してください。

高圧力型

- 「高圧力型」を事業者さまが事務所、店舗などでご使用される場合は、労働安全衛生法の規程があり、特別な対応が必要です。必ず、販売会社担当部門にお問合せください。(同梱されている「事業者さまへのご案内」を必ずお読みください。)

この取扱説明書は再生紙を使用しました。

もくじ

ページ

ご使用前に

特長 2

- お風呂の準備が簡単・便利
- 2つの温度設定(ツイン湯温コントロール)
- 選べる電力制度
- 万一のとき水が使えます

安全のために必ずお守りください 4

ご使用にあたってのお願い 7

各部のなまえ

- 台所リモコン 8
- 浴室リモコン 9
- 本体 10

準備 11

- 時刻を合わせる 12
- タンクのわき上げ湯温を設定する 13

蛇口のお湯を使う

蛇口に行くお湯の温度を決める 14

たくさんお湯を使う(わき増し) 15

お風呂に入る

お風呂にお湯を入れる(ふろ自動運転) 16

入浴中にできること

- お湯の温度を上げる(高温さし湯) 20
- お湯をたす(たっぶり) 20
- お湯の温度を下げる(ぬるく) 20
- 人を呼ぶ(呼出) 20

きめた時間にお湯を入れる(ふろ自動予約) 22

こんなとき

数日間 温水器を止めたいとき 23

長期間 使用しないとき 24

災害時などにお湯を取り出す 25

凍結防止をする 26

定期点検(有料) 26

停電したとき 27

日常点検とお手入れ 28

故障かな? 30

アフターサービス 34

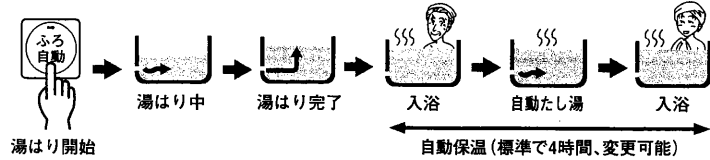
仕様 裏表紙

特長 (お風呂が簡単・便利でラクラク操作のフルオート)

「フルオート」とは、家中の蛇口でお湯を使うだけでなく、お風呂に自動でお湯を入れて(湯はり)、保温することもできる最高級タイプの電気温水器です。

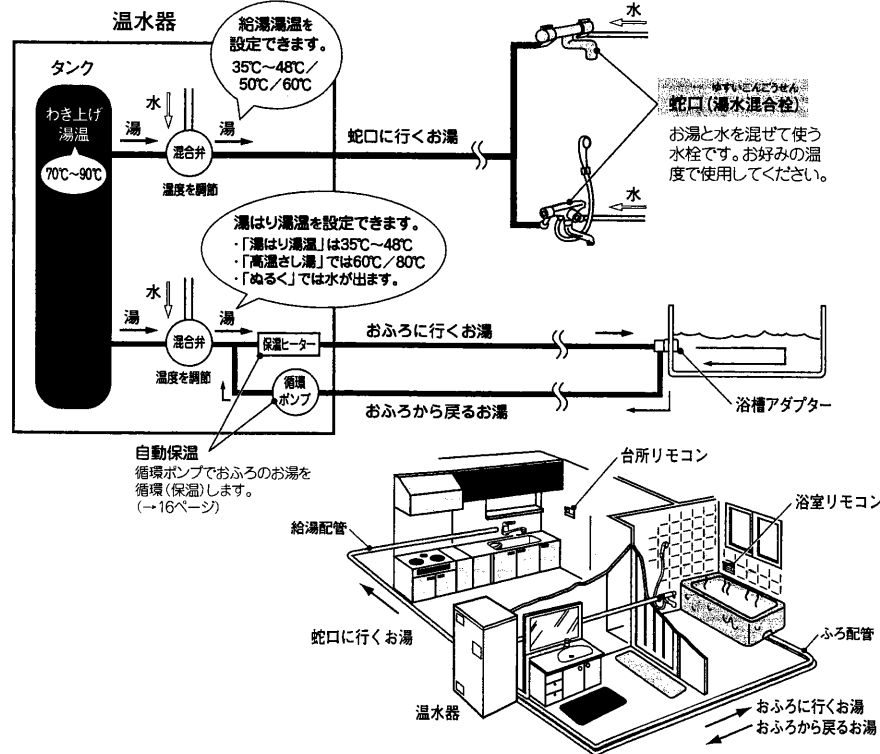
お風呂の準備が簡単・便利 (ふろ自動運転)

- 「ふろ自動」スイッチを押すだけでお湯がはれます。(予約もできます。→22ページ)
- お湯の温度やお湯の量を保ちます。(標準で4時間、変更可能→19ページ)



2つの温度設定 (ツイン湯温コントロール)

この温水器(フルオート)には、家中の蛇口(台所、洗面所、シャワーなど)にお湯を供給するための管と、お風呂にお湯を入れるための管があります。図のようにタンクで高温にわき上げたお湯を、2つの混合弁を使ってそれぞれ独立して温度調節するので、「蛇口に行くお湯の温度(給湯湯温)」と「お風呂に行くお湯の温度(湯はり湯温)」を同時に、別々の違う温度で使用することができます。(ツイン湯温コントロール)



選べる電力制度

この電気温水器に適用できる電力制度は、時間帯別電灯と深夜電力とがあります。ご家庭のライフスタイルに合わせてお選びください。

契約している電力制度と使える機能

機能	わき上げ 夜わき上げて昼使う (星はわかれません。)	わき増し(→15ページ) お湯が減ったら 自動的に追加でわき (星もわかれます。)	契約の概要
電力制度			
時間帯別電灯	○	○	家庭の電気製品すべてに対して 夜間時間帯(23:00~7:00)は通常の1/3以下の割引料金、昼間時間帯 (7:00~23:00)は通常の10%~30%程度の割増料金*が適用されます。 *割増の程度は、電力会社により異なります。
深夜電力	○	×	電気温水器のみ、 夜間時間帯(23:00~7:00)は通常の1/3以下の割引料金が適用されます。 (昼間時間帯は通電されません。)電気温水器以外の電気製品は、通常の 料金が適用されます。

- 昼間時間帯、夜間時間帯は電力会社などにより異なります。
- 上記以外の電力制度については、電力会社または当社ご相談窓口(→35ページ)へお問合わせください。

万一のとき水が使えます (ウォーターストック)

断水時や地震などの万一の災害時は、タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。



- ご使用方法は25ページをお読みください。
(操作方法は、本体の前面カバーにも貼ってあります。)

高圧力型

「高圧力型」とは

- 「高圧力型」は、「標準圧力型」より勢いよくお湯が出ます。
(通常使用圧力…標準圧力型: 85kPa → 高圧力型: 150kPa)
- 1階に据付けて2階でも使えるようになりました。
(3階でも手洗い程度であれば使用できます。)
- 「高圧力型」を事務所、店舗などでご使用の場合は、労働安全衛生法の規程があり、特別な対応が必要です。必ず、販売会社担当部門にお問合せください。(同梱されている「事業者さまへのご案内」を必ずお読みください。)





高圧力型電気温水器(小型温水ボイラー)に関する法令として以下のものがあります。

- 労働安全衛生法(昭和47年法律第57号)
- 労働安全衛生法施行令(昭和47年政令第318号)
- 労働安全衛生規則(昭和47年労働省令第32号)
- ボイラー及び圧力容器安全規則(昭和47年労働省令第33号)









安全のために必ずお守りください

- ご使用前にこの欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、据付工事説明書とともにお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。据付工事説明書も必ず据付工事店（販売店）から受け取ってください。

■間違った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

 禁止	 アース線接続	 感電注意
 分解禁止	 指示にしたがう	 高温注意
 接触禁止		 発火注意

警告

給湯時は湯水混合栓（→2ページ）に手を触れない



やけどをすることがあります。

使いはじめはやけどに注意する



特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

排水時（→29ページ）はお湯に手を触れない



やけどをすることがあります。

逃し弁点検時（→28ページ）は内部の配管に手を触れない



やけどをすることがあります。

高温さし湯を使用するときは、浴槽アダプターから離れる（→20ページ）



やけどをすることがあります。

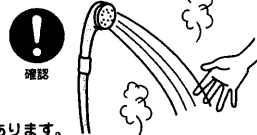
浴槽にお湯がないときは、高温さし湯スイッチを押さない



やけどをすることがあります。浴槽にお湯がないときも、高温さし湯スイッチを押すと浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。浴槽や浴槽アダプターのお手入れを行うときは特に注意してください。

警告

シャワー使用時は、湯温を指先等で確認する



湯温を確認せずにシャワーを浴びると、やけどをすることがあります。

入浴するときは、浴槽の湯温を指先等で確認する



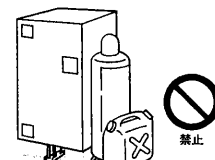
湯温を確認せずに浴槽に付かると、やけどをすることがあります。

給湯湯温の変更は、他の蛇口の使用状況を確認してから行う（→14ページ）



やけどをすることがあります。浴室でシャワーを使用しているときは、給湯湯温の変更をしないでください。

近くにガス類や引火物を置かない



発火・火災になることがあります。

前面カバーを開けない（→10ページ）



開けると、感電することがあります。

改造をしない（修理技術者以外の人は分解・修理をしない）

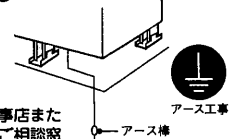


発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

アース工事を確認する

工事に不備があると、故障や漏電のときに感電することがあります。

アースの取付けは、据付工事店または「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」へお問合せください。



漏電遮断器（2カ所）の動作を確認する（→28ページ）



故障のまま使用すると、感電することがあります。

異常（こげ臭いなど）時は、漏電遮断器（2カ所）のレバー（→10ページ）を下げて電源を「切」にし、お買いあげの販売店または「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」へ連絡する



異常のまま使用すると故障や感電、火災の原因になります。

安全のために必ずお守りください (つづき)

⚠️ 注意

そのまま飲用しない



長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水 (配管にたまっている水) は、雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに、据付工事店 (販売店) へ点検を依頼してください。

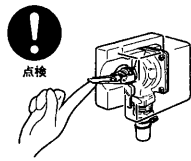


通電はタンクを満水にしてから行う (→11ページ)



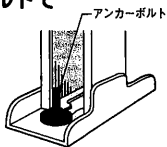
タンクに水がない状態で通電すると、ヒーターが過熱して故障の原因になります。

逃し弁の点検をする (→28ページ)



点検しないとタンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。

脚 (3カ所) がアンカーボルトで固定されているか確認する



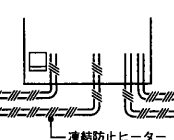
固定されていないと、地震のとき、本体が倒れてけがをすることがあります。

2階以上に据付けた場合、上部振れ止め金具が壁に固定されているか確認する



固定されていないと、地震のとき、本体が倒れてけがをすることがあります。

凍結防止対策の確認をする (→26ページ)



凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。

タンクの熱湯を直接排水しない (→24ページ 手順2)



やけどをすることがあります。また、排水管などを破損することがありますのでタンク内を水にしてから排水してください。

床面が防水・排水処理されているか据付工事店へ確認する



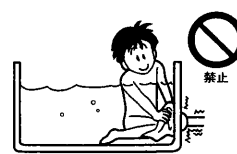
処理されていない場合、水漏れが起きたとき大きな損害につながる可能性があります。

1カ月以上使用しないとき (→24ページ) は、漏電遮断器 (2カ所) のレバーを下げて電源を「切」にし、タンクの排水をする



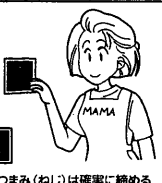
排水しないと水質が変化することがあります。

浴槽アダプターをふさがない



本体や配管が故障し、水漏れすることがあります。

操作カバー・操作窓は閉じる (→10ページ)



開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。

ご使用にあたってのお願い

使用にあたっては、以下のことをお守りください。

お湯を上手に使う

1日に使用できるお湯の量は限りがあります。

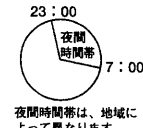
- シャワーは止めながら (髪を洗っているときは止めましょう。)
- 洗いのをするときは止めながら



流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。特に「高圧力型」は、お湯の勢いがよく快適ですが、その分、お湯が出る量も多くなっています。(「標準圧力型」よりも約20%程度多くなります。)

夜間時間帯の入浴について

この温水器は、夜間時間帯 (リモコンに「通電中」が表示されているとき) にお湯をわかしますので、この時間にはなるべく入浴しないようにしてください。夜間時間帯にお湯を使うと、翌日の湯温が低くなったり、お湯がたりなくなったりする場合があります。



契約している電力制度を確認する

契約している電力制度によって一部ご利用いただけ機能*があります。(→3ページ)

ご契約の電力制度を据付工事店 (販売店) にご確認ください。



※深夜電力制度でご契約のお客さまは、わき増し機能 (→15ページ) をご利用できません。

リモコンの時刻を確認する

リモコンの時刻が進んだり遅れたりした場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。(→12ページ)



時間帯別電灯料金制度を使用されている場合、時刻がずれていると、タンク内をわか上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金は割高になります。

「高温さし湯」についてのお願い

高温さし湯 (→20ページ) を行うと、浴槽アダプターから、熱いお湯 (約80℃または約60℃) が出ます。お子さまや高齢者の方の取扱いについては、特に注意してください。



安全のため、高温さし湯スイッチは3秒以上押さないとお湯が出ません。

湯はりをするときのお願い

湯はりをする (→17ページ) ときは、次のことをご確認ください。

- 浴槽の残水を排水して排水栓を閉じる
- 浴槽のふたをする



「ふる自動予約 (→22ページ) 」を行うときも同様です。

入浴剤を使うときのおお願い

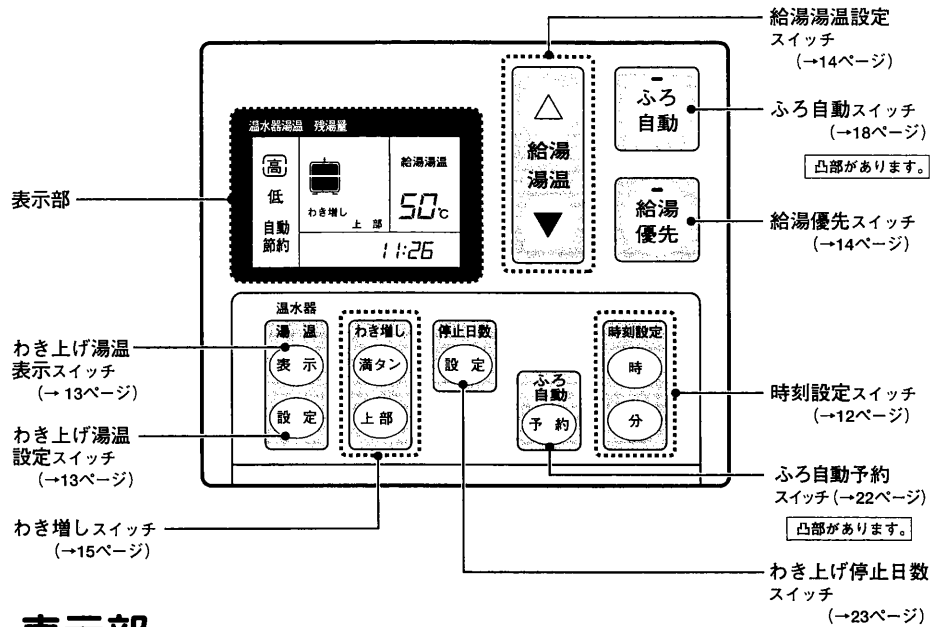
(避けて頂きたい入浴剤)
循環ポンプの不具合や配管等の金属腐食の原因になります。

- 炭酸ガスにより発泡させるもの
- 硫黄成分が含まれるもの
- 炭酸カルシウムを含むもの (濁り湯状にさせるもの)

(推奨品) …「バスクリン」(ツムラ)、「春夏秋冬」(積水化学工業)、「薬用入浴剤・旅の宿」(カネボウ)

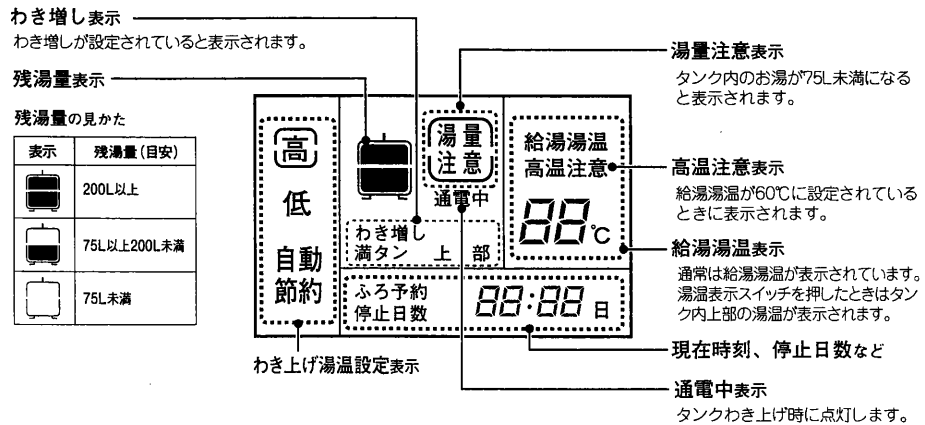
各部のなまえ (リモコン)

台所リモコン



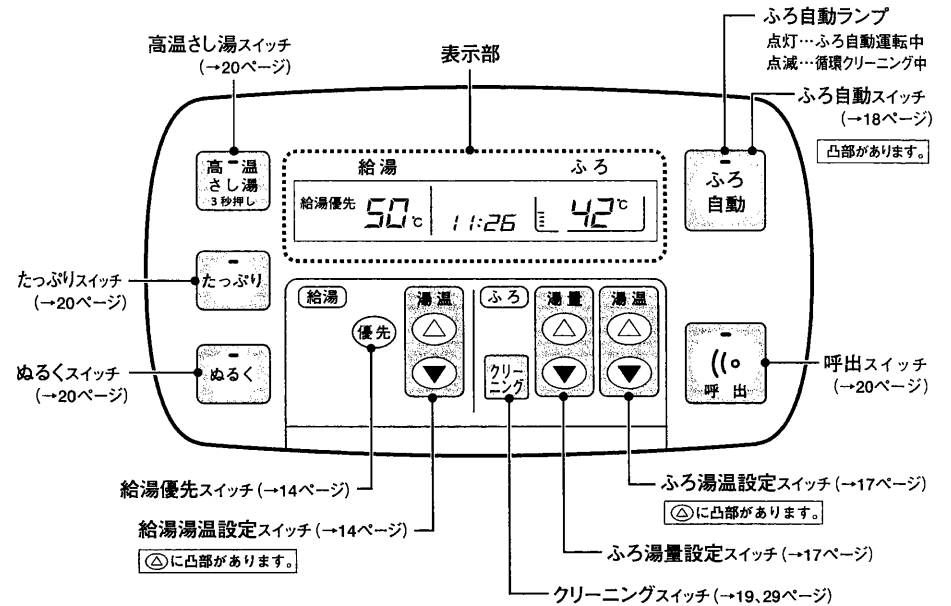
表示部

(説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしています。)



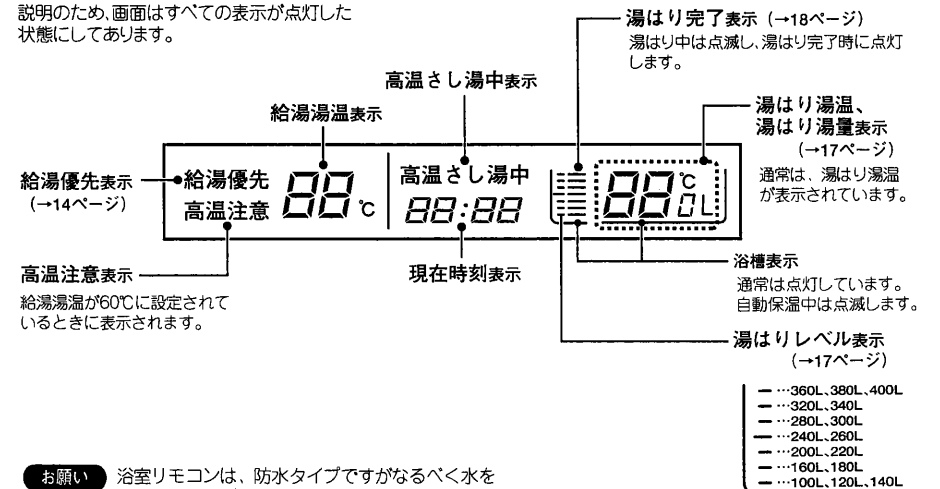
- お願い** 台所リモコンは、防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。
- お知らせ** 表示部のバックライトの点灯は、スイッチを押してから約1分間です。

浴室リモコン



表示部

説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしています。

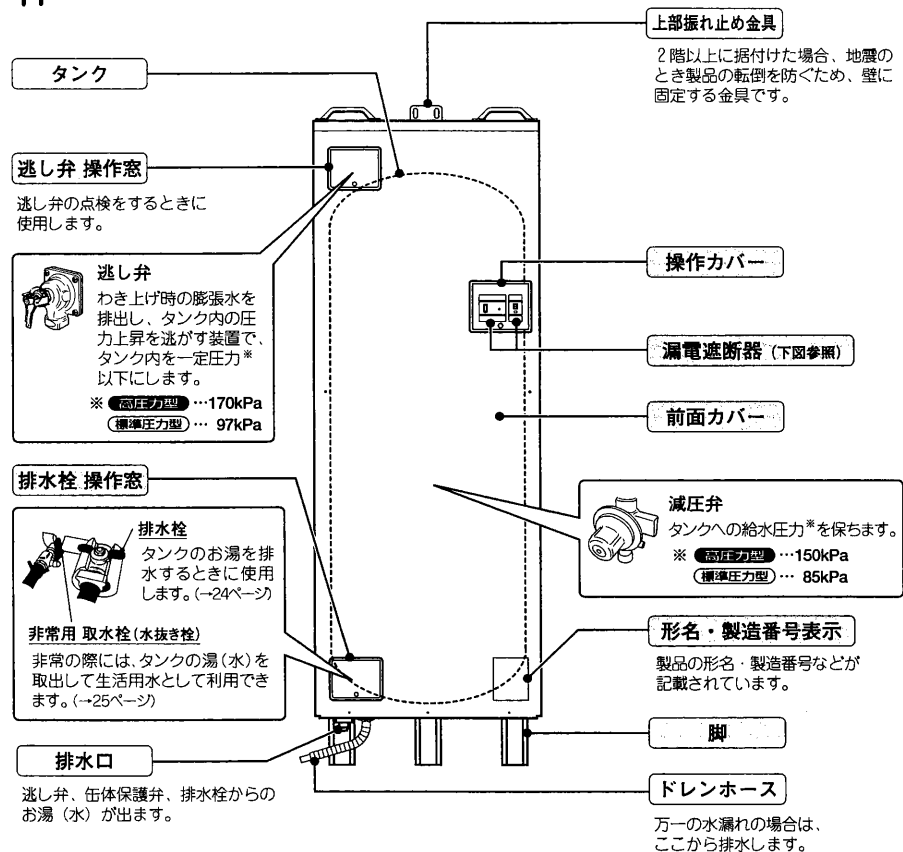


- お願い** 浴室リモコンは、防水タイプですがなるべく水をかけないでください。故障の原因になります。
- お知らせ** 浴室リモコンの表示部は常に点灯しています。

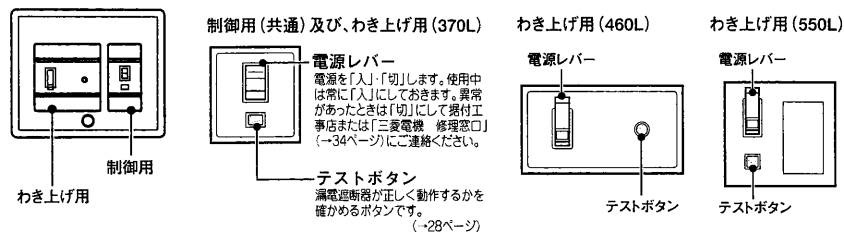
↑使用の前に

各部のなまえ (本体)

本体



漏電遮断器 (わき上げ用の漏電遮断器は、機種により形状が異なります。)

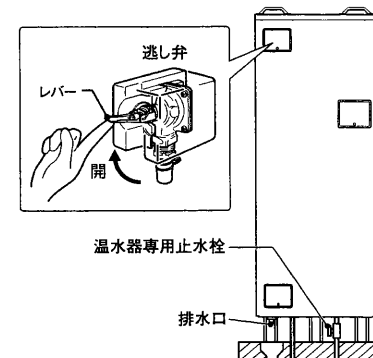


準備

使い始めは、次の手順で操作します。

1. 温水器のタンクを満水にする

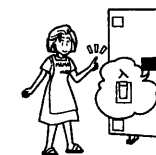
- ①タンク内の空気を抜くために、逃し弁を開く
- ②温水器専用止水栓を開いてタンクに水を入れる
タンクが満水になると排水口から水がでます。満水までの目安は約30分です。(配管や水源水圧によって多少異なります。)
- ③満水になったら、逃し弁を閉じる
(温水器専用止水栓は、閉じないでください。)



1) 使用の前に

2. 電源を入れる (→10ページ)

- ①200V電源ブレーカーを「入」にする (または分電盤の電源ブレーカーを「入」にする)
- ②漏電遮断器の電源レバーを「入」にする (2カ所)

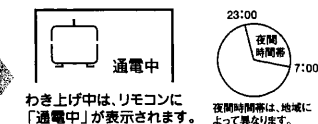


注意
通電はタンクを満水にしてから行う

3. 時刻とタンクのわき上げ湯温設定をする

- ①時刻を合わせる (→12ページ)
まず時刻を合わせるのね
台所リモコン
- ②タンクのわき上げ湯温を設定する (→13ページ)
最初は「丸」ね

夜間時間帯 (→7ページ) にお湯をわき上げます。



お知らせ 時間帯別電灯でご契約の場合、初日と2日目は昼間時間帯でもわき上げることがあります。

4. お湯を使う

お湯は翌朝から使用できます。

やけど防止のため、湯水混合栓の湯温調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開き、適温に調整してお湯を使用します。



警告
使いはじめは、やけどに注意する
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

高圧力型 「F7」エラー表示はタンクに水が供給されていない場合に表示されます。

「高圧力型」は、水高計の取付けが、法律により義務づけられています。水高計はタンク内の水位の低下 (圧力低下) や、水がない状態を検知して、リモコンで警告 (エラー表示) し、空焚きを防ぎます。タンクが満水になると表示が消え、わき上げができるようになります。

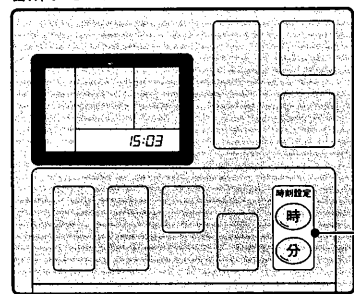
「F7」が表示されたときは、以下のことを確認してください。

- 温水器のタンクが満水になっているか。
(お湯側の蛇口から水 (湯) が出たか。)
- 温水器専用止水栓が開いているか。
- 給水配管が凍結していないか。 ● 断水していないか。

時刻を合わせる

温水器を使うためには、まず時刻を合わせてください。
時刻を設定しないと、「わき上げできない」場合があります。
また、時刻が合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。

台所リモコン



必要な箇所を表示してあります。

1 時刻設定 **同時に3秒以上押す**

表示部 **-00:00-**

お買いあげ時（初期通電時）や2時間以上の停電後は、「00:00」が点滅しますので手順2から始めてください。

2 表示部が点滅中に **時 分** を押して時刻を合わせる

時 を押すと1時間ずつ、表示部の数字が進みます。
分 を押すと1分間ずつ、表示部の数字が進みます。
スイッチを押し続けると、表示が連続して進みます。

表示部 **-15:03-**

(例) 午後3時3分

約10秒間経過すると時刻が点灯して時刻設定が完了します。

表示部 **15:03**

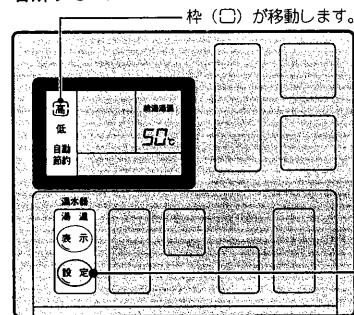
浴室リモコンには、自動的に設定した時刻が表示されます。

- お願い** ● 時計の時刻は温度変化や停電などにより若干変動します。時刻が進んだ場合や遅れた場合は、時刻を合わせ直してください。また、2～3カ月に一度は時刻が合っているかご確認ください。
- お願い** ● 約2時間以上の停電があった場合や長時間電源を「切」にしていた場合、表示部は「00:00」が点滅しますので、必ず時刻を合わせ直してください。わき上げできない場合があります。(→27ページ)
- お知らせ** ● 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12:00」を、夜の12時の場合は「0:00」を表示します。

タンクのわき上げ湯温を設定する

温水器を使うためには、タンクのわき上げ湯温(→27ページ)を設定してください。
通常は(使いはじめは必ず)、湯切れ防止のため「高」に設定してご使用ください。
お湯の使用量が少ない場合は、省エネのために「自動節約」または「低」にしてください。

台所リモコン



必要な箇所を表示してあります。

お買いあげ時は…高
設定できる温度は…高/低/自動節約

1 **湯温表示** を押す

押すごとに、タンクのわき上げ湯温設定表示が切り換わります。

高(低)自動節約 → 高(低)自動節約 → 高(低)自動節約

わき上げ湯温設定表示	わき上げ湯温(目安)	長所・短所
高	約90℃	● 最高の湯温でわき上げるのでお湯をたくさん使えます。
低	約70℃	● 余分にわき上げないので省エネ効果があります。 ● 湯切れの心配があります。
自動節約	冬期…約80～90℃ 春秋…約75～90℃ 夏期…約70～90℃	● 効率よくわき上げるので省エネ効果があります。

お知らせ ● 「自動節約」では、過去の使用湯量と現在の給水水温から翌日の使用湯量を予測して、約70℃～約90℃の範囲でわき上げ湯温を決定し、ムダなく効率的にわき上げます。

お願い ● わき上げ湯温を「低」または「自動節約」で設定している場合、来客などでお湯をたくさん使用することが予測されるときは、前日に、「高」に設定してください。

タンクのわき上げ湯温を表示する

温水器のタンク内上部の湯温を表示します。

湯温表示 を押す

表示部 **87℃**

約10秒間表示後、給湯湯温を表示します。

「給湯湯温」が消え、温水器の湯温表示になります。

お知らせ ● タンク内の湯温は、放熱によって時間の経過とともに少しずつ低下しますので、設定湯温よりも低く表示されることがあります。(通常、湯温の低下は、1時間に約0.5℃～1℃程度ですが、寒冷地ではそれ以上低下します。)

1 使用の前に

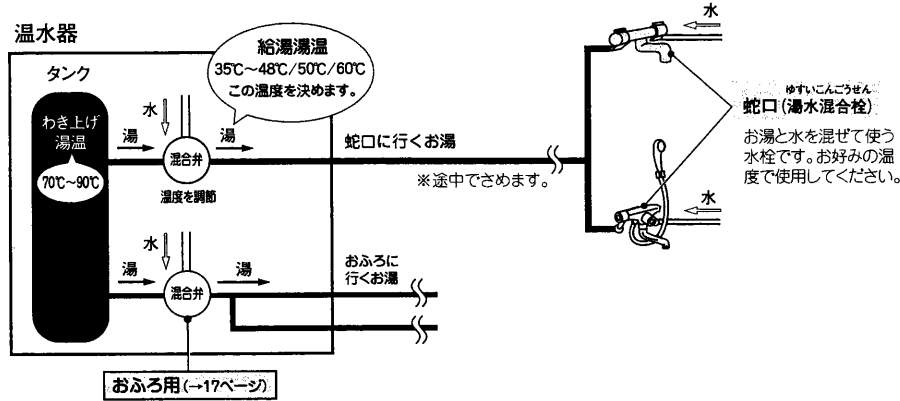


蛇口に行くお湯の温度を決める

家の中の蛇口(台所、洗面所、シャワーなど)へ行くお湯の温度を決めてください。

「蛇口に行くお湯の温度(給湯湯温)」と「お風呂に行くお湯の温度(湯はり湯温)」は別々に操作して決めます。
(ツイン湯温コントロール→2ページ)

ここでは、「蛇口に行くお湯の温度」を決めます。(お風呂に行くお湯の温度→17ページ)



- お知らせ**
- 使用する蛇口によっては、給湯量が少なくなることがあります。その場合は給湯湯温の設定を60℃にご使用ください。
 - 給湯口から出るお湯は、配管材の放熱によって低くなることがあります。

- お願い**
- サーモスタット付湯水混合栓の場合は、給湯湯温の設定を使用するお湯の温度より約10℃以上高く設定してください。
- 例) 40℃で使用する場合は50℃に設定します。

リモコンの操作方法

台所リモコン、浴室リモコンのどちらからでも蛇口に行くお湯の温度をかえられます。

1 どちらかのリモコンに「優先権」を与える (お買上げ時は、浴室リモコンに「優先権」があります。)

使おうとするリモコンの「給湯優先スイッチ」を押す

「優先権」が台所リモコンにある場合	「優先権」が浴室リモコンにある場合
台所リモコンの給湯優先ランプが点灯します。	浴室リモコンの表示部に「給湯優先」が点灯します。

2 給湯湯温設定スイッチを押す

台所リモコン	浴室リモコン
給湯湯温設定スイッチを押すと給湯湯温は高くなります。	湯温設定スイッチを押すと給湯湯温は高くなります。
給湯湯温設定スイッチを押すと給湯湯温は低くなります。	湯温設定スイッチを押すと給湯湯温は低くなります。

警告

給湯湯温を変更すると、この管につながっているすべてのお湯の温度(シャワーなど)が変わります。他の人が使っていないか十分に注意してください。(やけどの原因)

お買上げ時は…60℃
設定できる温度は…35℃~48℃/50℃/60℃

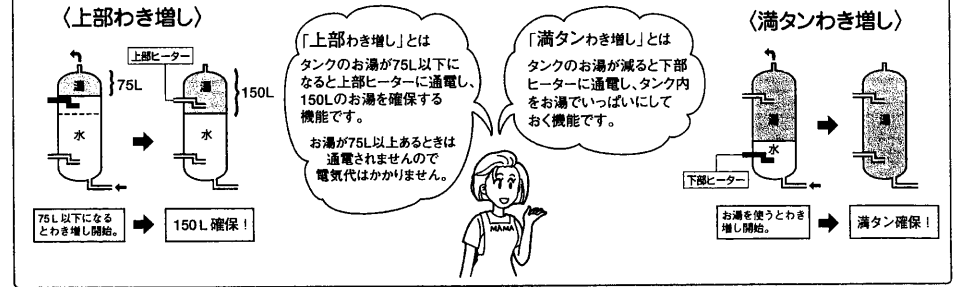
- お知らせ**
- 給湯湯温を60℃に設定した場合、台所リモコン、浴室リモコンに「高温注意」が表示され、ブザーが鳴ります。
 - リモコンに「優先権」がなくなったときはブザーが鳴ります。給湯湯温の表示を確認し、お湯を使用してください。
 - 浴室リモコンの「優先スイッチ」を押すと、以前に浴室リモコンで設定されていた湯温になります。

「時間帯別電灯」でご契約のお客さま (→3ページ)

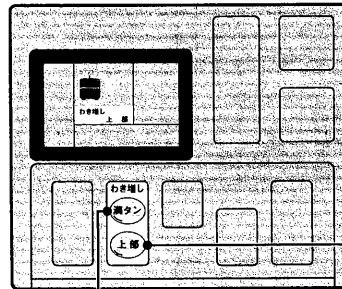
たくさんお湯を使う(わき増し)

「わき増し」とは、お湯がたりなくなりにくく、減ってきたらそのつどお湯をわき上げる機能です。通常は「上部わき増し」に設定してご使用ください。来客などでさらにたくさんのお湯が必要なときは「満タンわき増し」に設定してください。
(「時間帯別電灯」でご契約のお客さまがご利用できる機能です。深夜電力でご契約のお客さまは、ご利用できません。)

わき増しのしくみ



リモコン



〈上部わき増し〉

お湯がたりなくなるのを防ぐため、設定した状態でご使用することをおすすめします。(設定後は、解除するまで継続します。)

1 「上部」を押す

(解除するときは、もう一度「上部」を押す)

表示部(設定時)	表示部(解除時)
わき増し 上部	わき増し「上部」が点灯

〈満タンわき増し〉

必要に応じて設定します。設定したその日(7:00~23:00)は何回でもタンク全体のわき増しを行います。(23時になると自動的に解除されます。)

1 「満タン」を押す

(解除するときは、もう一度「満タン」を押す)

表示部(設定時)	表示部(解除時)
わき増し 満タン	わき増し「満タン」が点灯

お買上げ時は…上部わき増しのみ
時間帯別電灯の場合、最初に電源を入れてから約24時間後に「上部わき増し」が自動的に設定されます。

- お知らせ**
- わき増しは、昼間電力でタンク内をわき上げるので電気料金は割増になります。(→3ページ)
 - 「上部わき増し」と「満タンわき増し」を同時に設定されたときは「満タンわき増し」を優先します。
 - わき増しの場合も、13ページで設定した湯温にわき上げます。

わき増し使用時の表示部

① わき増しを設定すると表示されます。

② お湯が減り、ヒーターに通電されると表示されます。



お風呂にお湯を入れる (ふろ自動運転)

お風呂にお湯を入れる

つづく

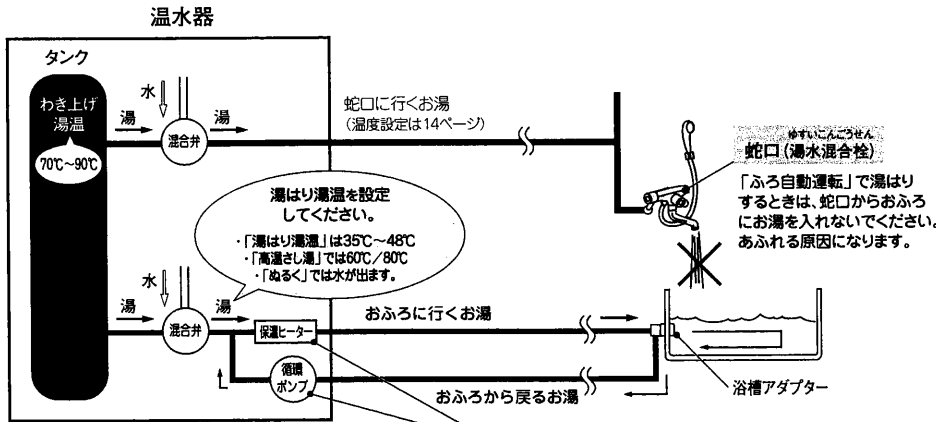
この温水器は、お風呂に **ワンタッチの自動運転 (ふろ自動運転)** でお湯を入れて使います。

お風呂にお湯が入り終わると、**お風呂の温度とお湯の量を保つ運転** が始まります。(→18ページ)

図のように、お風呂にお湯を入れるための専用の管がありますので「蛇口へ行くお湯の温度 (給湯湯温)」と「お風呂に行くお湯の温度 (湯はり湯温)」は別々に操作して決めます。(ツイン湯温コントロール→2ページ)

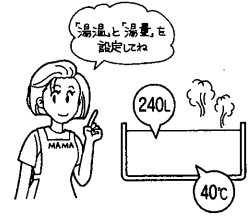
ここでは、「お風呂に行くお湯の温度」を決めます。(蛇口に行くお湯の温度→14ページ)

※なお、ふろ予約機能 (ふろ自動予約) の使い方は22ページをお読みください。



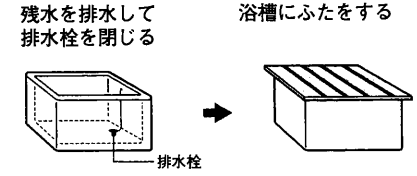
スタート

① 入れるお湯の量と温度をきめる



最初の数回は、ご家庭のお風呂にあわせる設定をしてください。適切な量と温度が決まれば、その後はワンタッチでお湯を入れることができます。

② 浴槽に水がないことを確認する



浴槽内に残水がある場合は、水位や湯温がばらつき、お湯があふれることがあります。

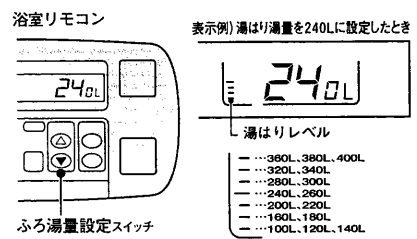
お風呂に入れるお湯の量と温度をきめる

(適切な量と温度が決まれば、次回からこの操作は不要となります。)

1 ご家庭のお風呂にあわせて、入れるお湯の量を設定する

浴室リモコンでふろ湯量設定スイッチを押し、「湯はり湯量」を設定する

- ▲を押すと20Lずつ、湯はり湯量は多くなります。
- ▼を押すと20Lずつ、湯はり湯量は少なくなります。



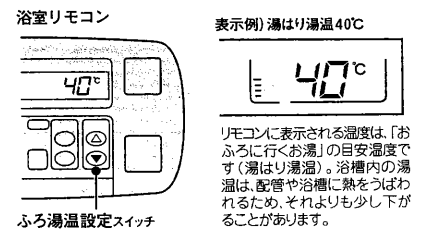
設定した湯はり湯量は、数字と、湯はりレベルの2番目で表示されます。(数字は、約10秒間表示された後、湯はり湯温に変わります。)

お買上げ時は	…200L (湯はりレベルは下から3段目)
設定できる湯量の範囲は	…100L~400L (20L刻み)

2 「湯はり湯温」を設定する

浴室リモコンでふろ湯温設定スイッチを押し、「湯はり湯温」を設定する

- ▲を押すと1℃ずつ、湯はり湯温は高くなります。
- ▼を押すと1℃ずつ、湯はり湯温は低くなります。



お買上げ時は	…42℃
設定できる湯温の範囲は	…35℃~48℃ (1℃刻み)

ワンタッチの自動運転 (ふろ自動運転) の内容

- ワンタッチで自動的に湯はりできます。
- 湯はりが終わったあと、決められた時間、自動的にお風呂の湯量を一定に保ち (自動たし湯)、温度も一定に保とうとする (自動保温) 運転のことです。

自動保温について

- しくみ …「保温ヒーター」と「循環ポンプ」で湯温を保とうとします。
- 能力 …冷めたお湯をわかせる能力はありません。

お風呂にお湯を入れるときのお願い

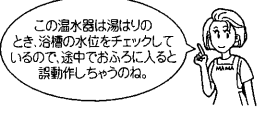
お風呂にお湯を入れるときは、次のことをお守りください。お水位や温度がばらつく原因になります。

「湯はり湯量」を設定するとき (→17ページ)

- 最初は、浴槽に対して少なめに設定する (少なすぎると正しく動作しませんので、必ず、浴槽アダプターをこえるように設定してください。)

湯はり中

- ふろ自動スイッチを入り切りしない
- 蛇口からお湯をたさない
- 湯はりが完了する前にお風呂に入らない



湯はりする前

- 浴槽に水が残った状態で、湯はりはじめない

お知らせ

- 湯はりに湯はりを中断してポンプが動作することがありますが故障ではありません。ふろ自動ランプが点灯していれば正常です。
- ふろ自動運転は設定した時間が経過すると自動的に解除されます。そのとき「ふろ自動」スイッチをもう一度押すと、ふろ自動運転が延長になります。
- 湯湯はりに中にシャワーや台所などでお湯を使うと湯はりの時間が長くなります。

お風呂に入る

③ 自動でお風呂にお湯を入れる(湯はりをする) **④ お湯の温度と量を自動で保つ(詳しくは20ページ)**

湯はり開始 → 湯はり中 → 湯はり完了

入浴 → 自動保温、自動たし湯 → 入浴

お湯の温度と量を自動で保つ
(標準で4時間、変更可能→19ページ)

浴室リモコンの表示

42℃ 点滅 湯はり中	42℃ 点灯 湯はり完了 ピー ピー ピー
-------------------	--------------------------------

「自動たし湯中」は「自動保温」を行いません。

蛇口からは、お風呂にお湯(水)を入れないでください。

入浴が終わったら、

⑤ ふろ自動を切って、排水する **⑥ 排水後、「注水クリーニング」をする**

ふろ自動を切る* (ランプが消えます。)

排水する

注水クリーニングとは、ふろ配管に水を流して配管内に滞留している浴水を流し出す機能です。

「ふろ自動運転」を「切」にして、栓を抜き、排水します。(ふろ自動運転中に排水すると、自動たし湯機能がはたらき、お湯がムダになります。)

*ふろ自動運転中は、ふろ自動ランプが点灯しています。ふろ自動ランプが消灯している場合、すでにふろ自動運転は「切」になっていますのでこの操作は必要ありません。

約10Lの水が浴槽アダプターから出て、自動で停止します。

お知らせ ● 洗剤を使った「循環クリーニング」機能もあります。(→29ページ)

自動でお風呂にお湯を入れる

1 浴室リモコンまたは台所リモコンの「ふろ自動」スイッチを押す

浴室リモコン 台所リモコン

ふろ自動スイッチ

「ふろ自動」を押す

途中でやめるとき
もう一度、ふろ自動スイッチを押す

2 湯はりが終わったら両方のリモコンが「ピー、ピー、ピー」と鳴る

その後設定された時間の間、「自動たし湯」で湯量を保ち、「自動保温」が働きます。

入浴中にできること (使い方→20ページ)

お風呂に入っているときには、次のことができます。

- お湯の温度を上げる(熱いお湯が入る)…「高温さし湯」
- お湯をたす(同じ温度のお湯が入る)…「たっぶり」
- お湯の温度を下げる(水が入る)…「ぬるく」
- 人を呼ぶ(台所リモコンをならす)…「呼出」

お願い ジェットバスをお使いのお客さまへ

- ふろ自動を使用する場合は、ジェットバスのスイッチを切ってください。ふろ自動運転が誤動作する場合があります。

湯はり時間の目安

湯はり湯温42℃、湯はり湯量200Lの場合

	お風呂が1階のとき	お風呂が2階のとき
高圧力型	約15～20分	約20～30分
標準圧力型	約20～30分	約30～40分

*配管施工上の条件や水源水圧、蛇口などの使用状況により、多少ばらつくことがあります。

ふろ自動運転の継続時間が変えられます

ふろ自動運転中に継続時間の変更はできません。湯はりを行う前に変更してください。

1 「呼出スイッチ」を押しながら「ふろ湯温設定低スイッチ」を同時に3秒以上押す

浴室リモコン 表示部

時計表示が「00」になります。

2 「呼出スイッチ」を押す

表示部

時計表示が「01」になります。現在の設定値が表示されます。

3 「ふろ湯温設定スイッチ」で設定する

- 時間を長くするときは ▲ を押す
- 時間を短くするときは ▼ を押す

設定値を約10秒表示して、設定が完了します。

表示例) 6時間

お買上げ時は …4時間(表示:4)

設定できる時間は…0*～8時間(1時間刻み)

*0時間…自動保温、自動たし湯を行わない場合に設定します。

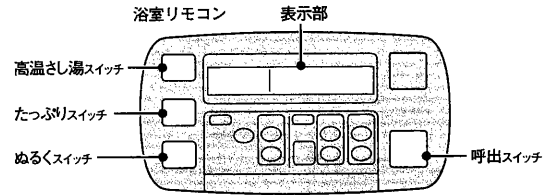
お知らせ

- 次回から変更した設定になります。
- 設定を変更したときは、変更後の設定が継続されます。
- 上記手順1のときに、台所リモコンで呼出ブザーが鳴ることがあります。

入浴中にできること

お風呂に入っているときには、次のことができます。

- お湯の温度を上げる(熱いお湯が入る) …「高温さし湯」
- お湯をたす(同じ温度のお湯が入る) …「たっぷり」
- お湯の温度を下げる(水が入る) …「ぬるく」
- 人を呼ぶ(台所リモコンをならす) …「呼出」

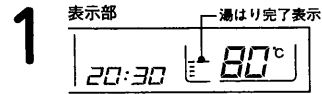


お知らせ

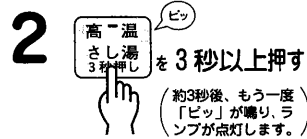
- 「高温さし湯」「たっぷり」「ぬるく」開始時に、浴槽アダプターから空気が出る場合があります。
- 「高温さし湯」「たっぷり」「ぬるく」は、湯はり中は使用できません。

お湯の温度を上げる(高温さし湯)

お風呂の温度を、約2℃上げるために必要な熱いお湯が浴槽アダプターから浴槽に入ります。(最大で60L、自動で停止)
 高温さし湯の温度は、60℃または80℃にかえることができます。また、お湯の量を多めに固定することもできます。(→21ページ)



湯はりが終わっていることを確認する(湯はり完了表示が点灯します。)
 ※湯はりが終わるまで、高温さし湯は使用できません。



表示部に「高温さし湯中」が点灯します。浴槽アダプターから熱いお湯が浴槽に入ります。



高温さし湯温度

途中でやめるとき

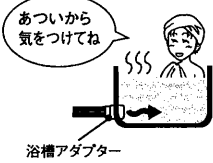
もう一度、高温さし湯スイッチを押す(ランプが消えます。)

お買上げ時は…60℃

設定できる温度は…60℃/80℃

警告

高温さし湯をするときは、浴槽アダプターから熱いお湯が入る(やけどの原因)



浴槽アダプター

お湯をたす(たっぷり)

お湯をたしたいときに押します。湯はりをすると設定した温度のお湯(約20L)が浴槽アダプターから浴槽に入ります。(自動で停止)



途中でやめるとき

もう一度、たっぷりスイッチを押す

お湯の温度を下げる(ぬるく)

お湯の温度を下げたいときに押します。お風呂の温度を、約1℃下げのために必要な水が浴槽アダプターから浴槽に入ります。(最大で20L、自動で停止)



途中でやめるとき

もう一度、ぬるくスイッチを押す

人を呼ぶ(呼出)

呼出スイッチを押すと、台所リモコンのブザーが約10秒間鳴ります。

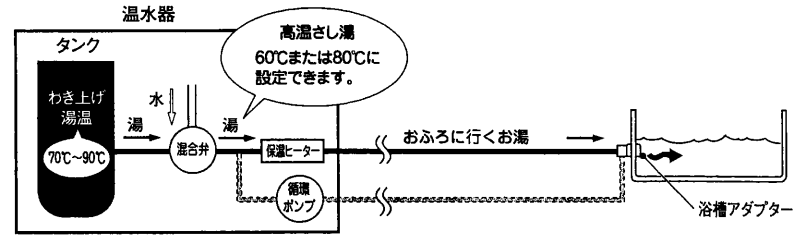


取り消しはできません。

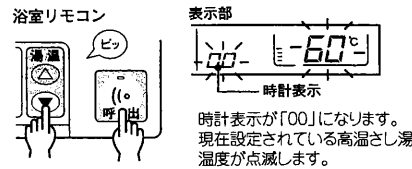
高温さし湯の温度が変えられます

高温さし湯の温度は、60℃または80℃にかえることができます。

タンクのわき上げ湯温が80℃以下の場合、80℃の高温さし湯はできません。(タンク内の温度のお湯が出ます。)
 80℃の高温さし湯を使用する場合は、常にわき上げ湯温を「高」にしておいてください。(→13ページ)



1 「呼出スイッチ」を押しながら「ふる湯温設定 低スイッチ(▼)」を同時に3秒以上押す



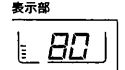
お知らせ

- 設定を変更したときは、変更後の設定が継続されます。
- 上記手順1のときに、台所リモコンで呼出ブザーが鳴ることがあります。

2 「ふる湯温設定スイッチ」で設定する

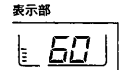
● 80℃にするときは

▲を押す



● 60℃にするときは

▼を押す

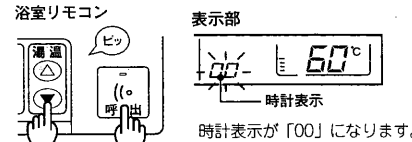


設定値を約10秒表示して、設定が完了します。

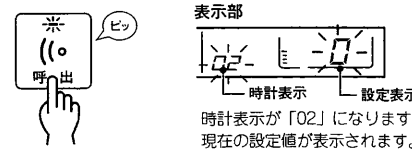
高温さし湯の湯量を50Lで固定できます(たっぷり高温さし湯)

高温さし湯の湯量をいつも多めに固定したい場合は、次の手順で「50Lに固定する」ことができます。

1 「呼出スイッチ」を押しながら「ふる湯温設定 低スイッチ(▼)」を同時に3秒以上押す



2 「呼出スイッチ」を2回押す



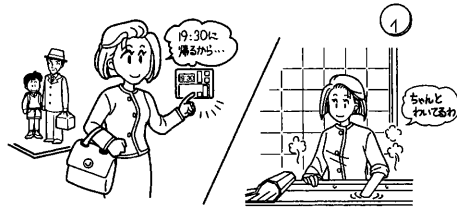
お知らせ

- 設定を変更したときは、変更後の設定が継続されます。
- 上記手順1のときに、台所リモコンで呼出ブザーが鳴ることがあります。

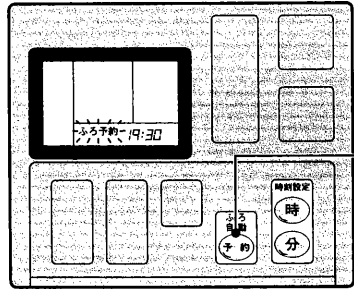
きめた時間にお湯を入れる (ふろ自動予約)

あらかじめきめておいた時間にお風呂にお湯がたまって「ふろ自動運転」になるようにする機能です。

台所リモコンで予約します。



台所リモコン



必要な箇所を表示してあります。

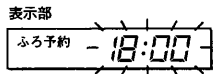
1 お風呂に入れるお湯の量と温度をきめる (→17ページ)

2 浴槽を確認する (→17ページ)

- ①残水を排水して排水栓を閉じる
- ②浴槽にふたをする

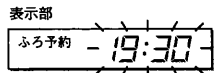
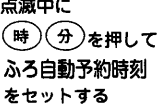
必ず、確認してね

3 台所リモコンの「ふろ自動予約」を押す



「ふろ予約」が点灯し、ふろ自動予約時刻が点滅します。

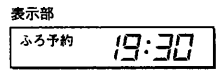
4 点滅中に「時」「分」を押してふろ自動予約時刻をセットする



(24時間表示)

(例) 午後7時30分
ふろ自動予約時刻の設定は、10分刻みです。

5 時刻をセットして10秒以内*に「ふろ自動予約」を押す



「ふろ予約」、ふろ自動予約時刻が点灯して設定終了です。

*10秒以上経過したときは時刻表示に戻りますので、手順3からやり直します。

セットした時間になると湯はりが完了します。湯はり完了時には完了音「ピーピー」が鳴ります。

解除するとき

もう一度、ふろ自動予約スイッチを押す (「ふろ予約」表示が消え、現在時刻表示になります。)

お願い

- 当日の「ふろ自動予約」は、ふろ自動予約時刻の1時間以上前に予約してください。1時間以内に予約した場合は予約した時刻に湯はりがない場合があります。

お知らせ

- 「ふろ自動予約」は時刻を設定しないと使用できません。(→12ページ)
- 現在時刻が合っていないと、予約した時刻に湯はりは完了しません。
- 水源水圧の変動などにより、湯はり完了時間が予約した時間よりずれることがあります。
- 湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。
- ふろ自動運転中は、「ふろ自動予約」は使用できません。
- 「ふろ自動予約」は、浴室リモコンでは設定できません。
- 「ふろ自動予約」は、湯はりが終わると自動的に解除されますので、使用すること予約をしてください。



数日間 温水器を止めたいとき

旅行などで数日間お湯を使用しないときに、指定した日数のあいだ温水器のわき上げを停止させることができます。

お買上げ時の設定	…なし
設定できる範囲	…2日～15日/連続停止

1カ月以上使用しない場合は、次ページの方法で停止してください。

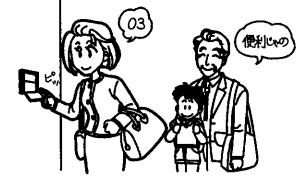
わき上げ停止日数の決めかた

例) 10月1日に出発し、10月4日に帰宅する3泊4日の旅行の場合

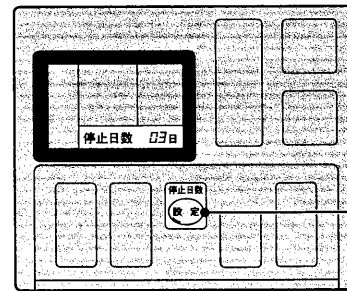
出発日(10月1日)に停止日数「03」を設定 (1日、2日、3日の昼間の使用を止めるので「03」を設定します。) 帰宅日には、朝からお湯が使用できます。

〈予定日より早く帰宅した場合〉

まずは停止日数を解除してください。翌朝からお湯が使用できるようになります。「時間帯別電灯」でご契約のお客さまは、わき増し(→15ページ)を使用してください。

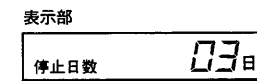


台所リモコン

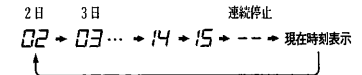


必要な箇所を表示してあります。

1 「停止日数設定」を押す (設定する日数が表示されるまで押します。)



「設定」を押すごとに表示部の停止日数が進みます。スイッチを押し続けると、連続して進みます。取り消すときは「現在時刻表示」にします。



解除するとき

「現在時刻表示」になるまで、停止日数スイッチを押す

お知らせ

- 連続停止(――)を設定した場合、解除するまでわき上げを行いません。



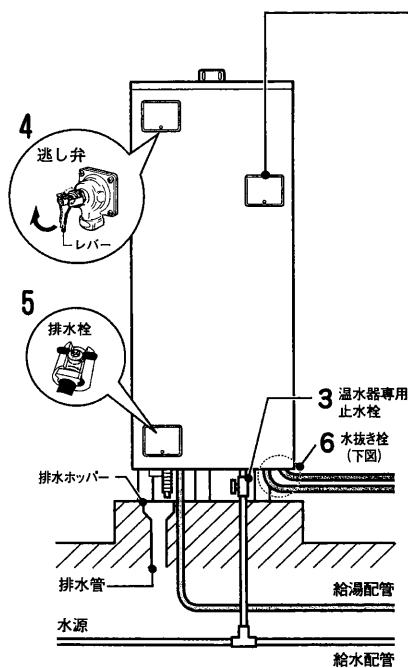
- 停止日数の表示は、1日ごとに減っていきます。(連続停止(――)が表示されているときは除く。)

長期間 使用しないとき

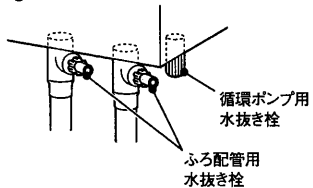
1カ月以上、温水器を使用しないときは、運転を止めタンクの水を抜きます。

△注意

- 1カ月以上使用しないときは、タンクの水を抜く
(水質変化の原因)
- タンクの熱湯を直接排水しない
(やけど、排水管などの破損の原因)



6 水抜き栓の位置



1 電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にする (2カ所)

電気の供給を停止します。(あらかじめ前日に「切」にしておけば、ムダにお湯を捨てることなくなくなります。)

2 タンク内のお湯を水にするために、湯水混合栓 (例えば台所など) を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出す

(熱いお湯が出なくなったら、湯水混合栓を閉じてください。)

3 温水器専用止水栓を閉じる

温水器 (タンク) への給水を止めます。

4 逃し弁のレバーを上げる

タンクへ空気を取り入れます。

5 排水栓を開く

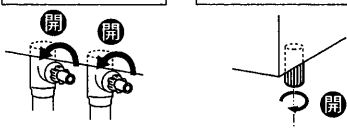
タンクの水 (お湯) を抜きます。
排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。



6 タンクの排水が終わったら 水抜き栓を開く

配管の水 (お湯) を抜きます。容器などで受けて排水します。

ふろ配管用 (2カ所) 循環ポンプ用 (1カ所)



△警告
排水時は、やけどに注意する

お願い ● 排水が完全に終わってから、排水栓を閉じてください。

再び使用するとき

逃し弁のレバーを下げ、排水栓、水抜き栓が閉じていることを確認してから、準備 (→11ページ) の手順を行なってください。

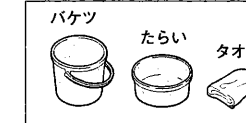
災害時などにお湯を取り出す

断水時や万一の地震などの災害時は、タンクのお湯 (水) を生活用水として利用できます。
(操作方法は、本体の前面カバーにも貼ってあります。)



準備するもの

■バケツ (たらい)、タオル

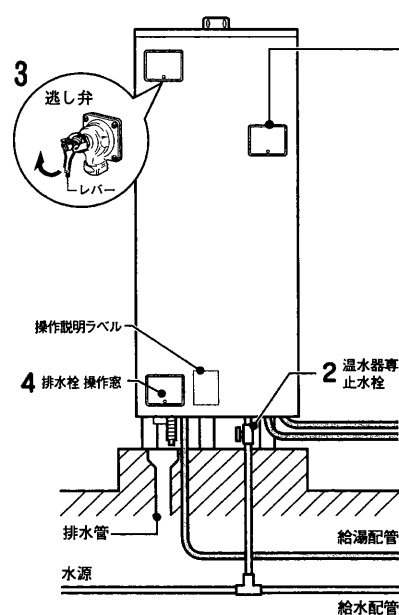


お知らせ

● 非常用取水ホースは、本体の内部 (前面カバーに沿って) に収納されています。

お願い

● 取水時は、他のホースが抜けないように注意してください。



1 漏電遮断器の電源レバーを「切」にする (2カ所)

電気の供給を停止します。

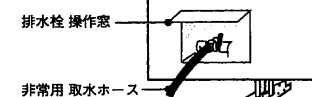
2 温水器専用止水栓を閉じる

温水器 (タンク) への給水を止めます。

3 逃し弁のレバーを上げる

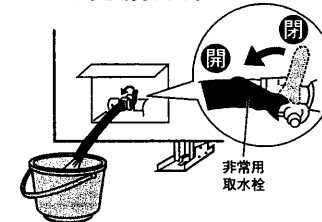
タンクへ空気を取り入れます。

4 非常用取水ホースを排水栓操作窓から出す



5 非常用取水栓を開く

タンクの水 (お湯) を取り出します。
バケツなどで受けます。



△警告

取水時は、やけどに注意する
取水中、急に熱湯 (最高90℃) が出る場合があります。

お願い ● 取水が終了したら非常用取水栓を閉じ、逃し弁のレバーを下げてください。

再び使用するとき

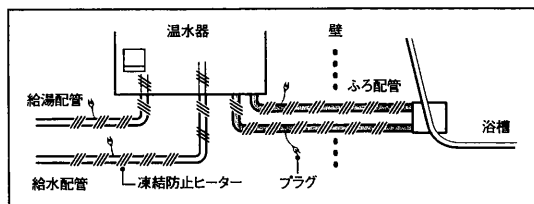
逃し弁のレバーを下げ、非常用取水栓が閉じていることを確認してから、準備 (→11ページ) の手順を行なってください。

凍結防止をする

各配管に保温工事がしてあっても、冬季は本体周囲温度が0℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損したり、リモコンにエラーが表示されたりすることがあります。（寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。）据付工事店へ相談し適切な凍結防止対策をしてください。

●凍結防止ヒーターを使う

凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。使用するときは、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。

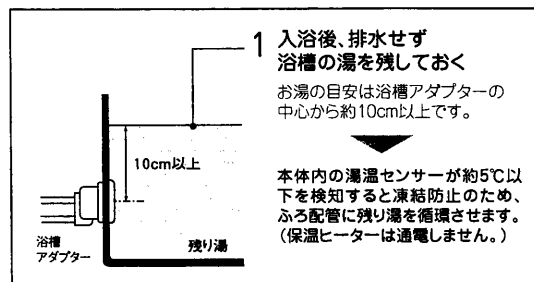


△注意
凍結防止対策の確認をする
凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。

お願い
●配管が凍結した場合は、温水器専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。

●浴槽の残り湯循環

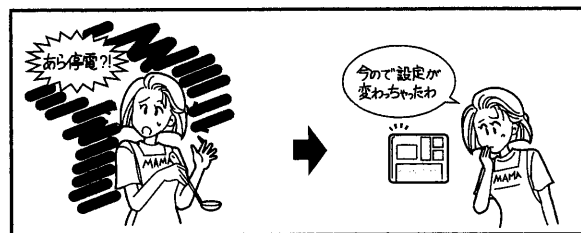
入浴後、排水せずにお風呂のお湯を残しておくことで自動的に残り湯を循環して凍結防止を行います。



お知らせ
●ふろ自動運転の入/切に関係なく作動します。ただし、残り湯がない場合は作動しません。
●「残り湯循環」を行なった次の日は、残り湯を排水してから、湯はりを行なってください。

停電したとき

この温水器は、約2時間のメモリ機能がついていますので、短時間の停電であれば、お客さまが設定した「時刻」や「わき上げ湯温」などは失われずに済みます。ただし、長時間の停電の場合は、初期設定に戻りますので次の処置をしてください。



●長時間停電すると（約2時間以上）

リモコン	機能	初期設定に戻る	処置
台所	時刻	「00:00」の点滅	必ず時刻を合わせ直してください。時刻を合わせないと、「わき上げできない」場合があります。また、正しい時刻に合わせていないと、電気料金が割高になる場合があります。
	わき上げ湯温	「高」	ご利用のわき上げ湯温に設定し直してください。
	上部わき増し	設定(セット)*	上部わき増しの必要がないときは、解除してください。
	満タンわき増し	解除	満タンわき増しを使用するときは、再度、設定し直してください。
	停止日数	解除	再度、設定し直してください。
台所 ふろ	ふろ自動予約	解除	再度、設定し直してください。
	給湯湯温	60℃	ご利用の給湯湯温に設定し直してください。
	優先権	浴室リモコン	ご利用のリモコンに設定し直してください。
ふろ	ふろ自動(湯はり)	「切」	再度、ふろ自動運転スイッチを「入」にしてください。浴槽の湯がぎためてしまった場合、浴槽の湯を全部抜いてから、湯はりを行なってください。（浴槽に湯が残っていると、湯はりを再開したときに設定湯温・水位が保てなくなります。）
	ふろ湯温	42℃	ご利用の湯温に設定し直してください。
	ふろ湯量	200L	ご利用の湯量に設定し直してください。
	高温さし湯の温度	60℃	ご利用の温度に設定し直してください。
	ふろ自動継続時間	4時間	ご利用の継続時間に設定し直してください。
高温さし湯の湯量	最大60L	ご利用の湯量に設定し直してください。	

*時間帯別電灯の場合、最初に電源を入れてから約24時間後に「上部わき増し」が自動的に設定されます。

お知らせ ●時間帯別電灯でご契約の場合、初日と2日目は昼間時間帯でもわき上げることがあります。

●温水器のわき上げ

夜間時間帯に停電が発生した場合

- 短時間の場合、停電終了後すぐに、温水器（ヒーター）に通電され、わき上げを行います。
- 2時間以上続いた場合は、停電終了後、温水器の湯温設定が「高」になりわき上げをはじめますが、時間がたりにくくて設定したわき上げ湯温までわき上げられない場合があります。

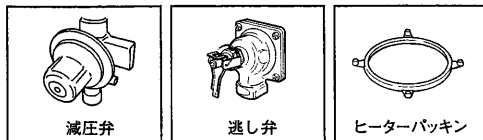
定期点検（有料）

電気温水器を少しでも長くお使いいただくために、3～4年に1度定期点検（有料）を行なってください。定期点検については、据付工事店（販売店）または「三菱電機 ご相談窓口」（→35ページ）へご相談ください。点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

●定期点検の主な内容

項目	内容
据付状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁）などの点検および消耗部品の交換
清掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など）

●消耗部品 以下の部品は消耗部品です。

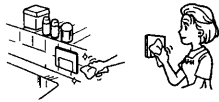


お願い ●減圧弁、逃し弁、ヒーターパッキンの交換時は、当社純正部品をご指定ください。

日常点検とお手入れ

日常のお手入れ：リモコンのお手入れ

表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。

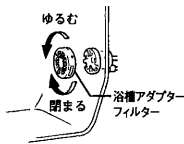


お願い ●ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使用しないでください。変形や変色の原因になります。

日常のお手入れ：浴槽アダプターのお手入れ

浴槽のお湯を排水した後にを行います。

- ①浴槽アダプターフィルターを外し、水洗いする
歯ブラシなどを使用すると、細部の汚れがおちます。
- ②元どおりに取付ける
取付けがゆるいと、運転中に外れ、故障の原因になります。



お願い ●浴槽アダプターの角部や突起で手、指などにけがをしないようにしてください。

警告
浴槽にお湯がないときは、高温さし湯スイッチを押さない
(やけどの原因)

1年に2～3回程度：漏電遮断器の動作点検（2カ所）

漏電遮断器の点検は、電源供給中に行なってください。

- 時間帯別電灯でご契約の場合…いつでも点検できます。
- 深夜電力でご契約の場合…夜間時間帯に点検を行なってください。

①テストボタンを押す

電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。「切」にならない場合は、据付工事店にご連絡ください。

②必ず電源レバーを「入」に戻す

警告
漏電遮断器の動作を確認する（感電の原因）



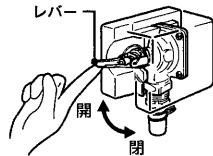
1年に2～3回程度：逃し弁の点検（各部のなまえ：→10ページ）

動作点検と水漏れ点検を行います。

動作点検

レバーを上げ、水（お湯）が排水口から出ることを確認する

水（お湯）が出れば正常です。
水（お湯）が出ない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店にご連絡ください。また、レバーの動きが悪い場合は、早めに据付工事店にご連絡ください。
動作確認後は必ずレバーを下げてください。



水漏れ点検

わき上げをしていないとき（リモコンに「通電中」が表示されていないとき）、排水口から水（お湯）が出ていないかを確認する

水（お湯）が出ていなければ正常です。
水（お湯）が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かします。それでも、水が止まらない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店にご連絡ください。

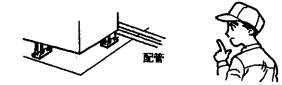
お願い ●逃し弁は高い位置に付いていますので、踏み台などを使用して、点検を行なってください。（点検時は、転倒しないよう注意してください。）

警告
点検時は、配管に手を触れない
(やけどの原因)

注意
逃し弁の点検をする
タンクや配管が破裂して、
やけどの原因になります。

1年に2～3回程度：配管の点検

配管の保温材破損や水漏れがないか点検します。水漏れが生じている場合は、据付工事店にご連絡ください。特に冬季に入る前には、必ず保温材のチェックを行います。破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。



注意
配管を点検する
マンションなど、中・高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

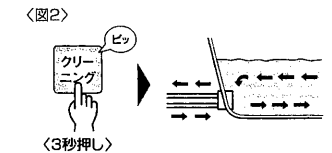
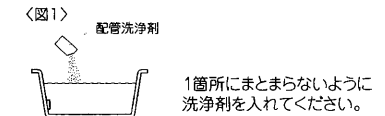
お願い ●本体や周辺配管などから水漏れが生じた場合は、温水器専用止水栓を閉じ、200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店へご連絡ください。

1年に2～3回程度：洗浄剤を使ってふる配管をきれいにする（循環クリーニング）

1年に2～3回、または汚れが目立つ場合は、洗浄剤を使って循環クリーニングを行なってください。

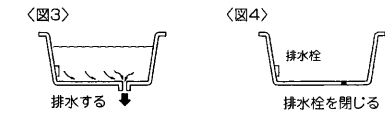
1. 洗浄

- ①入浴後、ふる自動運転を「切」にし、お湯を排水せずに浴槽のお湯を残しておく
お湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。
- ②配管洗浄剤を1袋入れる（図1）
- ③クリーニングスイッチを3秒以上押す（図2）
●自動でふる配管を洗浄します。（約4時間）
洗浄中は、ふる自動ランプが点滅します。
●洗浄を途中で中止する場合は、クリーニングスイッチを押してください。
- ④洗浄が終わったら、クリーニングスイッチを押す
●浴槽アダプターから約10Lの水が出ます。



2. すすぎ

- ①浴槽の排水栓を抜いて排水する（図3）
- ②排水が終わったら、排水栓を閉じる（図4）
- ③浴槽アダプターがかくれるくらいまで蛇口（シャワー）から水を入れる
- ④クリーニングスイッチを3秒以上押す（図5）
●自動ですすぎが始まります。（約4時間）
●すすぎ時間の目安は、約30分です。
- ⑤すすぎが終わったら、クリーニングスイッチを押す
●浴槽アダプターから約10Lの水が出ます。
- ⑥浴槽の掃除を行い排水する



お願い ●洗浄剤は、別売の配管洗浄剤（BJ-070K 標準価格2,000円）をご使用ください。市販の洗浄剤を使用する場合は「ジョンソン株式会社製ジャバ（1つ穴用）」に限ります。取扱いについての詳細は、付属の説明書をお読みください。

1年に2～3回程度：タンクのお手入れ

①排水栓を約1～2分間開く

タンクの下部にたまった汚れを排水します。排水ホッパーから排水がふられないように排水栓を調整してください。




②汚れがなくなったら排水栓を閉じる 汚れが多い場合は、数回繰り返します。

警告
排水時はお湯に手を触れない
(やけどの原因)

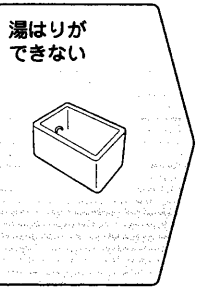

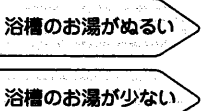
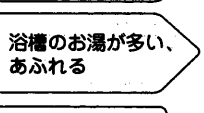
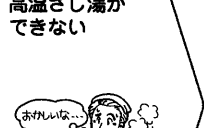
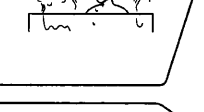
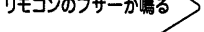
故障かな？

こんなときは調べてみましょう

症状	原因	処置	
 <p>お湯が出ない お湯の出が悪い</p>	温水器専用止水栓が閉まっている	閉じていれば開いてください。	
	断水している (蛇口から水がでますか?)	断水が終るまで待ってください。	
	配管が凍結している	凍結していた場合は、温水器専用止水栓を閉じて 据付工事店(販売店)へご連絡ください。	
 <p>お湯がわかない お湯が足りない</p>	台所、浴室リモコンに「F7」が表示されている (高圧力型のみ)	温水器のタンクを満水にしてください。(→11ページ) 温水器専用止水栓を開けてください。 断水の場合は断水が終わるまで待ってください。 凍結していた場合は、温水器専用止水栓を閉じて 据付工事店(販売店)へご連絡ください。	
	台所、浴室リモコンが接続されていない	据付工事店(販売店)へご連絡ください。	
	台所リモコンの時刻表示部が点滅している	時刻を設定してください。(→12ページ)	
	台所リモコンの停止日数が表示されている	停止日数を解除して、わき増しを利用してください。(→15ページ)	
	電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。	
	漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。 2度、3度と「切」になる場合は、「切」のまま据付 工事店(販売店)へご連絡ください。	
	わき増し湯温設定が低い	「低」の場合は「高」へ設定を変えてください。	
	台所リモコンに「通電中」が表示されていないときに、逃し弁の排水口から、お湯(水)が出ている	逃し弁の点検を行なってください。(→28ページ) 逃し弁が正常でもお湯が出ている場合は、減圧弁または缶体保護弁 の故障が考えられますので据付工事店(販売店)へご連絡ください。	
	台所リモコンに「通電中」が表示されているときに、お湯をたくさん使用した(特に夜間時間帯)	わき増し(→15ページ)を利用してください。	
	いつもに比べてお湯をたくさん使用した	わき増し(→15ページ)を利用してください。 翌日の使用湯量が多くなると予測できるときは、あらかじめわき増し湯温の設定を上げてください。	
	わき増しの設定ができない	電力制度の契約が「深夜電力」 契約になっている	わき増しを利用できません。 電力制度の契約については電力会社へご相談ください。
	給湯湯温を変更できない	リモコンに優先権がない	リモコンの給湯優先スイッチを押してから、給 湯湯温を変更してください。(→14ページ)
	排水口から水が出ている	逃し弁、減圧弁または缶体保護弁の故障です。	逃し弁の点検を行なってください。(→28ページ) 逃し弁が正常でもお湯が出ている場合は、減圧弁または缶体保護弁 の故障が考えられますので据付工事店(販売店)へご連絡ください。



こんなときは調べてみましょう

症状	原因	処置
 <p>湯はりが できない</p>	ふる自動スイッチを押すとリモコンに「P5」が表示される	漏電遮断器の電源レバー(2カ所)を「入」にして から、再度、湯はりをしてください。 温水器専用止水栓を開いてください。
	漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている	漏電遮断器の電源レバー(2カ所)を「入」にして から、湯はりをしてください。
	リモコンに「U3」が表示されている	浴槽の排水栓を閉してから、湯はりをしてください。 湯はりの設定量を増やして湯はりをしてください。
 <p>浴槽のお湯が あつい</p>	リモコンに「U4」が表示されている	わき増し(→15ページ)を行なってタンク内を わき上げてから湯はりをしてください。
	湯はり湯温の設定が高い	湯はり湯温を低く設定してください。(→17ページ) または、「ぬるスイッチ」を押してください。(→20ページ)
 <p>浴槽のお湯がぬるい</p>	高温さし湯中	高温さし湯を中止してください。(→20ページ)
	湯はり湯温の設定が低い	湯はり湯温を高く設定してください。(→17ページ) または、「高温さし湯スイッチ」を押してください。(→20ページ)
 <p>浴槽のお湯が 少ない</p>	湯はり湯量の設定が少ない	湯はり湯量を多く設定してください。(→17ページ) または、「たっぷりスイッチ」を押してください。(→20ページ)
	湯はり湯量の設定が多い	湯はり湯量を少なく設定してください。(→17ページ) 浴槽の残水を排水してから、湯はりをしてください。 (→17ページ)
 <p>浴槽のお湯が 多い、あふれる</p>	湯はり湯温の設定が多い	湯はり湯温を少なく設定してください。(→17ページ) 浴槽の残水を排水してから、湯はりをしてください。 (→17ページ)
	湯はり中	湯はり中は高温さし湯は使用できません。
	高温さし湯ができない	高温さし湯をするときは、高温さし湯スイッチ を3秒以上押し続けてください。(→20ページ)
 <p>お湯がぬるい</p>	高温さし湯スイッチを押し続けていない	湯はりが完了し、湯はり完了表示が点灯してか ら、高温さし湯を使用してください。
	湯はり完了表示が点灯していない	湯はりが完了し、湯はり完了表示が点灯してか ら、高温さし湯を使用してください。
 <p>リモコンのブザーが 鳴る</p>	リモコンに「U4」が表示されている	わき増し(→15ページ)を行なってタンク内を わき上げてから高温さし湯を使用してください。
	給湯湯温を60℃に変更したときは、リモコンのブザーが鳴ります。また、「優先権」を移したときは、「優先権」がなくなったリモコンのブザーが鳴ります。	

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口」(→34ページ)へご相談ください。

こんなとき

故障かな？ (つづき)

こんなときは故障ではありません

排水口からお湯が出ている

リモコンに「通電中」が表示されているときは、水をお湯にわき上げているので、体積が増えた分を逃し弁から排水しています。

お湯が白く濁って見える

水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細かい泡となって出でる現象です。少し時間をおくと消えます。

ヒーターにすぐに通電されない

給水水温が高い場合や湯温設定が「低」のときは、夜間時間帯になってからすぐに通電しません。夜間時間帯が終了する時刻に合わせてわき上げを完了させます。(ピークシフト機能)

湯はり途中で止まる

これは循環ポンプを運転し、湯はり配管の空気を抜く動作です。(ふろ自動ランプが点灯していれば正常に湯ほりを行なっています。)

設定したわき上げ湯温までわき上がらない

以下のことを行うと、設定したわき上げ湯温までわき上がらない場合があります。

- ① 台所リモコンに「通電中」が表示されているときにお湯を使用した場合
- ② 夜間時間帯にわき上げ湯温の設定をかえた場合 (「低」→「高」または「自動節約」→「高」)
- ③ 給水水温が低く、残湯量が少ない場合
 - 給水水温…10℃以下
 - 残湯量……20L未満

ふろ自動運転を「切」にしているのにポンプが動作する

以下の場合、ポンプが動作することがあります。

- ① 保温動作中
保温動作中(ポンプ運転中)にふろ自動運転を「切」にした場合、ポンプ運転はすぐに止まります。
- ② 浴槽の残り湯循環時(→26ページ)

お湯から油がでる、お湯が臭い

初めて使用するとき、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。

お湯がたりなくなったときに温水器を診断する(自己診断モニター機能)

お湯の量がたりなくなったとき(設定したわき上げ湯温までわき上げできなかつたとき)は、次の操作で原因を調べることができます。

1 温水器 湯温 表示 を5秒以上押す

表示例) L0

約10秒間、「湯量不足の原因」が表示されます。(下表)

2 L0~L3が表示中に もう一度 温水器 湯温 表示 を押す

表示例) 5時間

約10秒間、「昨夜のわき上げ時間」が表示されます。

必要な箇所を表示してあります。

表示	診断結果
L0	わき上げは完了しています。昼間時間帯にたくさんのお湯を使用したため、湯量不足になりました。(据付工事直後や2時間以上の停電後は、わき上げが完了していないため表示されます。)
L1	給水水温が低く、設定したわき上げ湯温までわき上がらずに湯量不足になりました。
L2	夜間時間帯にお湯を使用したため、設定したわき上げ湯温までわき上がらずに湯量不足になりました。
L3	夜間時間帯にお湯を使用したため、または夜間時間帯に2時間以上停電したため、設定したわき上げ湯温までわき上がらずに湯量不足になりました。

時間帯別電灯でご契約のお客さまは、お湯が足りなくなった場合は「わき増し(→15ページ)」を利用してください。深夜電力でご契約の場合は、わき増しが利用できません。時間帯別電灯に契約を変更すれば、わき増しを利用して、お湯の不足が解消できます。電力制度の契約については、据付工事店(販売店)または最寄りの電力会社にご相談ください。

リモコンにエラーが表示された場合の処置

台所リモコン、浴室リモコンにエラーが表示された場合は、以下の処置をしてください。

表示	原因(症状)	処置
L1	わき上げ用の電力が供給されていません。	電源ブレーカーと本体の漏電遮断器の電源レバーを「入」にしてください。「入」にしても、2度、3度と「切」になる場合は、「切」のまま据付工事店(販売店)または「三菱電機 修理窓口」(→34ページ)へご連絡ください。
L3	浴槽の排水栓が開いていない状態で湯ほりをしています。 湯はり湯量を少なく設定しました。	浴槽の排水栓を閉じて(→17ページ)から、湯ほりをしてください。 湯はり湯量を増やしてください。
L4	タンク内にお湯がありません。	わき増し(→15ページ)を行なってタンク内をわき上げてから、湯ほりをしてください。
L9	停電などで初期設定に戻ったとき、浴槽にお湯(残水)が入っている状態で湯ほりをしています。	いったん、浴槽のお湯(残水)を排水してから湯ほりをしてください。
F7 (高圧力型のみ)	タンクの圧力が不足しているときに「F7」が表示されます。	
	タンク内に水がありません。	温水器のタンクを満水にしてください。(→11ページ)
	温水器専用止水栓が閉じています。	温水器専用止水栓を開いてください。(→11ページ)
PS	断水しています。	断水が終わるまで待ってください。
	給水配管が凍結しています。	温水器専用止水栓を閉じて、据付工事店(販売店)または「三菱電機 修理窓口」(→34ページ)へご連絡ください。
	タンク内に水がありません。	温水器のタンクを満水にしてください。(→11ページ)
その他の表示 (E0, P0) など	断水しています。	断水が終わるまで待ってください。
	配管が凍結しています。	温水器専用止水栓を閉じて、据付工事店(販売店)または「三菱電機 修理窓口」(→34ページ)へご連絡ください。
	温水器専用止水栓が閉じています。	温水器専用止水栓を開いてください。(→11ページ)
温水器の異常です。	電源ブレーカーと本体の漏電遮断器の電源レバーを「切」にして、据付工事店(販売店)または「三菱電機 修理窓口」(→34ページ)へご連絡ください。	

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口」(→34ページ)へご相談ください。

アフターサービス

■保証書（添付）

●保証書は、必ず「お買上げ日、据付工事店名（販売店名）」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのこと、大切に保管してください。（取扱説明書、据付工事説明書、明細書なども保証書と一緒に保管してください。）

●据付工事説明書（別添付）で指定されていない別売品を用いて使用した場合、故障が生じたときには責任を負いかねます。

保証期間…お買上げ日から2年間です。ただし、タンクは5年間、発熱体（ヒーター）は3年間です。

■補修用性能部品の保有期間

●この製品の補修用性能部品の製造打ち切り後10年保有しています。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（右一覧表）へご相談ください。

■修理を依頼される時は

●「故障かな？」（→30ページ）にしたがってお調べください。なお不具合がある場合は、電源を「切」にしてから、据付工事店（販売店）にご連絡ください。

●保証期間中は修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって据付工事店（販売店）が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

●修理料金は技術料+部品代（十出張料）などで構成されています。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名 : 三菱 自動風呂給湯電気温水器
2. 形名 : 本体右下に表示してあります。
3. お買上げ日 : 年月日
4. 故障の状況 : できるだけ具体的に
5. お名前・ご住所（付近の目印なども）・電話番号・訪問希望日

この製品はB L認定品です。

B L認定は、財団法人ベターリビングが住宅設備機器のなかでも、特に優れた商品に与えるもので、以下の特典があります。

- 無料保証期間が2年間です。ただし、タンクは5年間、発熱体（ヒーター）は3年間です。
- 割増融資が受けられます。住宅新築時に、この温水器と一定の条件を満たす冷暖房機器を同時設置すると150万円の割増融資が受けられます。

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内 (家電品)

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へ
ご依頼できない場合は

修理のお問い合わせ

その他のお問合せは

修理窓口へ

ご相談窓口へ

修理窓口 電話受付：365日24時間

北海道地区	
札幌 (011) 890-7520 札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	室蘭 (0143) 45-5781 室蘭市東町 1-17-19
旭川 (0166) 26-5580 旭川市曙1条 8-1-4	苫小牧 (0144) 55-1114 苫小牧市明野新町 2-1-18
北見 (0157) 25-7045 北見市柏岡町 577-60	小樽 (0134) 33-3380 小樽市緑 2-28-22
釧路 (0154) 24-1355 釧路市善多町 2-25	函館 (0138) 49-0345 函館市西栢根町 589-57
帯広 (0155) 35-3111 帯広市西13条北 4-1-13	

東北地区	
青森 (017) 773-8381 青森市大字野字野尻 37-184	秋田 (018) 865-4471 秋田市八橋三和町 19-36
弘前 (0172) 32-6535 弘前市大字青山 4-20-3	横手 (0182) 32-1785 横手市卸町 3-2
八戸 (0178) 28-8544 八戸市大字真田代字下亀子谷地 6-8	大館 (0186) 42-2781 大館市樹田 2-5-44
むつ (0175) 22-3277 むつ市横町 2-11-7	山形 (023) 624-0018 山形市大野目 2-1-21
盛岡 (019) 637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	酒田 (0234) 35-8230 酒田市上安町 1-11-11
水沢 (0197) 25-4511 水沢市卸町 2-3	鶴岡 (0235) 24-6161 鶴岡市上環町 5-4
釜石 (0193) 23-4611 釜石市定内町 3-10-1	米沢 (0238) 37-5554 米沢市中西町 742-8
仙台 (022) 238-1773 仙台市若林区大和町2-18-23	福島 (024) 534-7123 福島市御山字田中 58
気仙沼 (0226) 23-8485 気仙沼市田中前 2-9-2	郡山 (024) 959-6543 郡山市喜久田町卸 1-76-1
石巻 (0225) 95-9111 石巻市臨字四番谷地 16-268	会津 (0242) 27-4426 会津若松市天寧寺町 3-7
古川 (0229) 24-3595 古川市米袋字大窪 25-1	原町 (0244) 24-2842 原町市板井町 1-173
	いわき (0246) 26-1822 いわき市内郷町台町鶴巻 75-8

KOOC

首都圏地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県

フロントセンター東京 電話 (03) 3424-1111
FAX (03) 3424-1115
東京都世田谷区池尻 3-10-3

甲信越地区

新潟 (025) 274-9165
新潟市竹尾卸新町 752-9
長野 (026) 221-3232
長野市福楽 304
長岡 (0258) 23-3323
長岡市南陽 1-1118-1
松本 (0263) 27-2461
松本市芳川野溝 531
上越 (0255) 24-1160
上越市春日山町 3-6-3
飯田 (0265) 52-5396
飯田市上郷別府 3367-1
山梨 (055) 222-2711
甲府市下飯田 1-4-11

東海・北陸地区

愛知県
フロントセンター名古屋 電話 (052) 721-0131
FAX (052) 721-7268
名古屋市東区矢田南5-1-14

沼津 (0559) 22-7111
沼津市若葉町 20-1
静岡 (054) 284-0821
静岡市中原 913
浜松 (053) 463-8455
浜松市上西町 62-5
岐阜 (058) 275-0909
岐阜市中庸 3-24
中津川 (0573) 65-6646
中津川市駒場字町裏 526-2
高山 (0577) 33-7410
高山市冬瀬町 981-5
四日市 (0593) 47-0621
四日市市日永 5-7-16
松阪 (0598) 29-7664
松阪市久保町字鎌家 682-7
富山 (0766) 56-0121
射水郡小杉町青井谷 1-1-1
金沢 (076) 252-8133
金沢市小坂町西 97
福井 (0776) 22-6340
福井市問屋町 1-19

関西地区

大阪府・奈良県・和歌山県（田辺・新宮を除く）
兵庫県（阪神・淡路地区）・京都府（畿北を除く）
フロントセンター関西 電話 (06) 6454-3901
FAX (06) 6454-3900
大阪市北区大淀中 1-4-13

滋賀 (077) 552-4058
栗太郡栗東町安養寺 2-4-25
畿北 (0773) 23-5960
福知山市厚中町 61
姫路 (0792) 94-3383
姫路市手栞 98
豊岡 (0796) 24-6360
豊岡市中原 376
田辺 (0739) 23-1109
田辺市福成町字西沖代79-7
新宮 (0735) 22-2495
新宮市池田 3-1-31

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

中国・四国地区

広島県・山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県

中・四国CSセンター 電話 (082) 890-6365
FAX (082) 890-6367
広島市南区大洲 4-3-26

九州地区

福岡 (092) 412-5333
福岡市博多区豊 1-9-13
北九州 (093) 653-1231
北九州市八幡東区昭和 2-5-25
久留米 (0942) 45-2661
久留米市東倉川新町 7-20
佐賀 (0952) 31-4189
佐賀市鍋島町大字八戸溝348-2
唐津 (0955) 72-1337
唐津市東城内 6-50
長崎 (095) 843-0622
長崎市大橋町 23-4
佐世保 (0956) 30-7740
佐世保市本原町 155-1
熊本 (096) 380-0211
熊本市石原町 326-1
八代 (0965) 33-5173
八代市緑町 13-1
大分 (097) 558-8803
大分市向原西 1-8-1
宮崎 (0985) 56-4900
宮崎市大字赤江字飛江田150-1
延岡 (0982) 21-3540
延岡市惣領町 25-5
鹿児島 (099) 260-2421
鹿児島市卸本町 7-17
沖縄 (098) 898-3333
宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

購入・買替えのご相談、取扱い方法のお問い合わせは
三菱電機お客さま相談センター 365日24時間
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

■全国どこからでもおかけいただけるフリーダイヤル
☎ 0120-139-365 (通話料金無料)
いつもワンキュー 365日
■通常電話番号（携帯電話・PHS対応）03-3414-9655
■FAX 03-3413-4049

当社家電品についてのご意見やご要望は
地区お客さま相談室
(月～金曜日 9:00～17:00 祝祭日を除く)

北海道 (011) 893-1313 〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東 2-1-11
東北 (022) 231-8282 〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町 2-2-33
首都圏 (03) 3414-9722 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
中部 (052) 972-7222 〒461-0005 名古屋市中区東横 1-4-3
北陸 (076) 252-1356 〒920-0811 金沢市小坂町西 81
関西 (06) 6451-3611 〒531-0076 大阪市北区大淀中 1-4-13
中国 (082) 278-1322 〒733-0833 広島市西区商工センター 6-2-17
四国 (087) 879-1190 〒761-1705 香川県善川町大字川東下 717-1
九州 (092) 571-2211 〒816-0088 福岡市博多区板付 4-6-35

KOOC

仕様

< > はマンション向けローボディタイプ


形名 (マンション向けローボディ)	SRT-3766FU200V-BL	SRT-4666FU200V-BL (SRT-4666FU200V-BL)	SRT-5566FU200V-BL	SRT-3766F200V-BL	SRT-4666F200V-BL (SRT-4666F200V-BL)	SRT-3766F100V-BL	SRT-4666F100V-BL	
ボイラー区分	小型温水ボイラー(高圧力型)			簡易ボイラー(標準圧力型)				
適用電力制度	時間帯別電灯/深夜電力(8時間) 通電制御型							
設置場所	屋外(屋内設置可)							
タンク容量	0.37m³(370L)	0.46m³(460L)	0.55m³(550L)	0.37m³(370L)	0.46m³(460L)	0.37m³(370L)	0.46m³(460L)	
定格電圧	時間帯別電灯契約時 単相200V			単相200V+100V(制御用・保温用)				
電圧	深夜電力契約時 深夜電力単相200V+昼間電力単相200V			深夜電力単相200V+昼間電力100V				
定格消費電力	最大消費電力	5.6kW	6.6kW	7.6kW	5.6kW	6.6kW	5.6kW	
	発熱体	上部	4.4kW	5.4kW	6.4kW	4.4kW	5.4kW	4.4kW
		下部	4.4kW	5.4kW	6.4kW	4.4kW	5.4kW	4.4kW
	保温	1kW(200V)			1kW(100V)			
	制御用	約8W(通常時)/約20W(最大時)						
凍結防止ヒーター	約36W(5±3℃ ON、15±3℃ OFF)			約24W(5±3℃ ON、15±3℃ OFF)				
	循環ポンプ	100W/130W(50Hz/60Hz)						
標準消費電力量*	約34kWh/日	約42kWh/日	約50kWh/日	約34kWh/日	約42kWh/日	約34kWh/日	約42kWh/日	
外形寸法	高さ	1900mm	2200mm (1900mm)	2200mm	1900mm	2200mm (1900mm)	1900mm	
	奥行き	730mm	730mm (790mm)	790mm	730mm	730mm (790mm)	730mm	
	幅	630mm	630mm (690mm)	690mm	630mm	630mm (690mm)	630mm	
製品質量	本体	約85kg	約95kg	約100kg	約80kg	約90kg	約80kg	
	満水時	約455kg	約555kg	約650kg	約450kg	約550kg	約450kg	
最高使用圧力	170kPa(逃し弁設定値)			97kPa(逃し弁設定値)				
通常使用圧力	150kPa(減圧弁設定値)			85kPa(減圧弁設定値)				
安全装置	漏電遮断器、温度過昇防止器、缶体保護弁							
リモコン(別売)	台所リモコン	RMC-6K(外形寸法:縦120mm 横140mm 厚さ24mm)						
	浴室リモコン	RMC-6B(外形寸法:縦104mm 横201mm 厚さ22mm)						

*標準消費電力量は、わき上げ温度90℃、給水温度15℃の条件でタンク内全量を1回わき上げたときの値です。

製品形名<製造番号>	据付工事店(販売店)の店名・住所・電話番号
SRT- < >	
お買上げ日	
年 月 日	

点検・修理時の覚え書きとしてご使用ください。

愛情点検




★長年ご使用の温水器の点検を!

●この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後10年です。

こんな症状はありませんか

- 設置場所が濡れている。
- お湯が早くなる。
- 時々漏電遮断器がはたらく。
- その他の異常や故障がある。



ご使用中止

故障や事故防止のため、電源ブレーカー及び本体の漏電遮断器を切り、温水器専用止水栓を閉してから、据付工事店に点検・修理(有料)をご相談ください。



群馬製作所 〒370-0492 群馬県新田郡尾島町岩松800
電話番号 0276-52-1111 (代表)